

令和3年度 教職員アンケート調査結果

4段階評価（青:できた 赤:ややできた 黄:あまりできなかった 緑:できなかった）

重点項目	具体的な姿	令和3年度結果
I 自己有用感の育成	1 児童生徒が豊かなかかわりの中で自分や周りの人のよさに気づくような手だてを講じた	
	2 スクリーニングやアセス、QU等の諸検査結果を支援に活かした	

Iでは、全体の肯定的評価は目標値を越えている。また、キャリアステージとともに「肯定的評価」は向上し、「できた」と回答する割合は、特に経験年数6年目以降で向上している。学級担任として児童生徒のかかわりを意識した学級づくり、話し合い活動の有用性を感じ、まさに実践していくキャリアステージとなり意識が高まっていくためと考えられる。さらに、「できた」と回答する割合を上げていくことが課題である。

重点項目	具体的な姿	令和3年度結果
II 学力向上	1 学習意欲を高めるために、前時の振り返りから児童生徒と共に具体的なめあてづくりを行った	
	2 学習内容の定着を図るための時間を、毎時間設定していた	

II-1・2は、概ねどのキャリアステージにおいても目標値には達しているが、キャリアステージが上がると「できた」と答える割合が向上する。しかし、肯定的評価はキャリアステージにあわせて向上が見られない。どのキャリアステージにおいても授業づくりについて課題があると回答している教員が2割程度いる。来年度は、「魅力と徹底」を意識した授業に向けた授業改善をよりいっそう進められるよう教職員研修をとおして支援していきたいと考える。

重点項目	具体的な姿	令和3年度結果
II ICT活用	3 ICTを活用する授業が行えるように研修(校内も含む)を受けた	
	4 児童生徒が1日に1回以上ICTを活用している授業を行った	

II-3は、どのキャリアステージでも肯定的評価が高くなっている。このことから、ICTを活用する授業が行えるように、各学校において積極的に研修に取り組んでいることが分かる。一方で、II-4の実際にICTを活用した授業を行ったかの問いについては、軒並み目標値を下回っており、実践へのつながりに課題が見られる。来年度は、ICTを活用した授業づくりを着実に実施できるよう教職員研修をとおしてよりいっそう支援していきたいと考える。

重点項目	具体的な姿	令和3年度結果
Ⅲ Myアイデアの活用	1 Myアイデアシートの案を数人で話し合った	
※研修受講者のみ回答	3 Myアイデアシートを使ってプロジェクトチーム・学年会・職員会議等に提案した	

質問2 質問1で「できた」「ややできた」と回答の場合、その後、誰に相談したか。(複数回答可)

質問4 設問3で学校全体でどのような取組を実現し、どのような成果が見られたか 顕著なものがあればお答えください。

※質問2・4は省略

Ⅲ-1-3 では、「Myアイデア」の案を話し合ったと肯定的に回答した教職員の中の79%は、Ⅲ-3でプロジェクトチーム・学年会・職員会議等に提案したと回答している。「Myアイデア」を実現するためには、案を話し合うところからスタートする必要がある。ところが、受講者の約8割が、「Myアイデアシート」をもとにした話し合いが実施できていないと回答している。その要因として、事務局として使い方等の説明が足りなかったこと、学校現場は忙しくなかなか話し合う時間がとれなかったことなどが考えられる。来年度に向けて総合教育センターとして「Myアイデアシート」の活用に向けた対策を行っていきたいと考える。また、各設問で「できた」と答えられるように研修を通じて教師力アップ、学校力アップのシステムづくりについて各学校でも共通実践をお願いしたい。

<教職員研修を活用して「Myアイデア」からの実践例>

～ Ⅲ-4 どのような取組を実現し、どのような成果が見られたか顕著なものがあればお答えください(自由記述)より ～

<実践>

「新卒3年目前後の若手教員と中堅教諭を交えて普段の学級経営のあり方について懇談し、協働して課題解決に取り組んだ。」

この記述の聞き取りを行うと、次のようなことが分かった。鳥取市中堅教諭等資質向上研修における研修の一環としての取組がきっかけとなり、管理職のバックアップもあり、中堅教諭自身の「マネジメント力」と「リーダーシップ」を発揮する場として、若手育成を支援するメンターチームによるOJTを実施したものである。水曜日の職員会議等の後に「学級づくり」や「生徒指導」等、様々なテーマに沿って話し合い、その結果、職員室内でも若手が相談できる姿が、以前にも増し見られるようになった。

鳥取市中堅教諭等資質向上研修を契機として管理職と中堅教諭の連携による若手育成の学校風土づくりにより、学校全体で若手を育てる意識を高めた「Myアイデア」からの実践例である。



職員室で先輩教員に相談する初任者